高速PINフォトダイオード
NJL6163のサンプル配布開始

＜概　要＞

今回、新日本無線ではCD-R/RWのレーザモニタ用に最適な、高速PINフォトダイオードNJL6163の開発を完了し、サンプル配布が可能となりましたのでお知らせいたします。

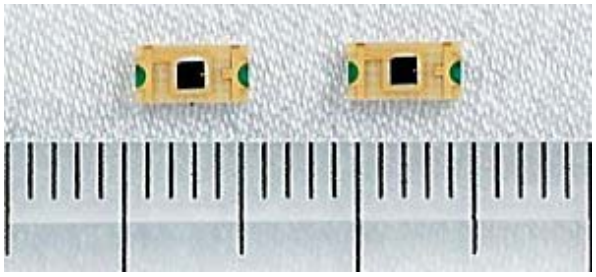
NJL6163は、高速（カットオフ周波数　fc：200MHz）・高感度（放射感度　S：0.65A/W）を実現したPINフォトダイオードで、CD-R/RWのレーザモニタをはじめ各種光信号の受信用として最適です。レーザモニタとは、CD-R/RWのディスク読み取り用レーザダイオード出力を一定にするため、レーザ光のパワーをモニタしフィードバックをかけることです。

さらにNJL6163は、弊社独自の製法による小型パッケージCOBP（Chip　On　Board　Package）を採用し、従来のリードフレームタイプのパッケージに比べ、体積比で1/2以下の小型化を実現しております。

（2000年7月17日）

＜開発製品一覧＞

製品名	機　能	応　用	外　形
NJL6163	高速PINフォトダイオード	CD-R/RW （レーザモニタ） 光通信などの信号受信	COBP



＜製品の機能および特徴の概要＞

- 超高速　　カットオフ周波数　fc：200MHz
- 高感度　　放射感度　S：0.65A/W　＊
- 超小型、超薄型　　2.5mm×4.9mm×1.16mm
- 外形　　COBP（Chip On Board Package）

＊：放射感度　1Wの強さの光を入射させたときの、単位面積当たりの出力電流値で表す。

＜生産予定/サンプル価格＞

弊社では、NJL6163のサンプル配布を2000年7月より、量産を2000年9月より開始し、生産は当初月産50万個で立ち上げ、状況に応じて80万個まで増やす予定です。　なお、サンプル価格は下記の通りです。

サンプル価格

製品名	機　能	サンプル価格
NJL6163R	高速PINフォトダイオード	@¥150（COBP）

（注）サフィックス「R」は、COBPを表します。